



2027 年度
文学部
自己推薦入学試験要項

本冊子と併せて『特別入試出願手引』も必ず確認してください。

『特別入試出願手引』

<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/special/guide/>



中央大学
CHUO UNIVERSITY

— 記載内容 —

『1』 募集専攻(プログラム)・募集人員・過年度試験結果

『2』 出願資格

『3』 試験日程

『4』 出願書類

『5』 専攻(プログラム)別詳細

『6』 入学前教育課題

『7』 Q&A

以下の内容については別冊『特別入試出願手引』を確認してください。

入学試験における注意事項

出願手続

入学検定料の支払い

出願書類における注意事項

入学手続

学費その他納入金

奨学金

—入学試験について—

本要項に記載の入学試験は、文部科学省の定める大学入学選抜実施要項における「総合型選抜」として実施するものです(アドミッション・ポリシーについては、本学Webサイト：<https://www.chuo-u.ac.jp/connect/admission/policy/>より確認してください)。合否は、出願書類(調査書、その他の証明資料および志願者記載資料)や選考方法によって、総合的に判定します。

『1』 募集専攻(プログラム)・募集人員・過年度試験結果

2027年度入試より、【外国語型】【専攻適性型】という出願方式を廃止し、専攻(プログラム)ごとに定めた方式で試験を実施します。

<募集専攻(プログラム)・募集人員>

専攻(プログラム)	募集人員
国文学専攻	2名
英語文学文化専攻	5名
ドイツ語文学文化専攻	2名
フランス語文学文化専攻	7名
日本史学専攻	6名
西洋史学専攻	2名
哲学専攻	2名
社会学専攻	18名
社会情報学専攻	3名
教育学専攻	2名
心理学専攻	2名
学びのパスポートプログラム	10名

※本入試制度は自由応募制です。他の入試制度や本学他学部、他大学との併願を妨げるものではありません。

※志望専攻(プログラム)は1つに限ります。

※「学びのパスポートプログラム」は、入学手続き時に「社会文化系」と「スポーツ文化系」のいずれかを選択します。

※中国言語文化専攻および東洋史学専攻の募集はありません。

<過年度試験結果>

※2026年度以前は、【外国語型】【専攻適性型】という出願方式で募集しました。

専攻(プログラム)	2026年度				2025年度			
	【外国語型】		【専攻適性型】		【外国語型】		【専攻適性型】	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
国文学専攻	15	7	-	-	13	9	-	-
英語文学文化専攻	37	13	-	-	53	8	-	-
ドイツ語文学文化専攻	11	1	-	-	11	6	-	-
フランス語文学文化専攻	16	6	5	2	4	3	4	3
日本史学専攻	2	0	16	4	1	0	17	5
西洋史学専攻	6	4	-	-	6	3	-	-
哲学専攻	6	1	8	2	4	0	10	1
社会学専攻	28	8	69	13	55	11	78	12
社会情報学専攻	22	5	-	-	14	4	-	-
教育学専攻	8	3	-	-	15	2	-	-
心理学専攻	13	1	20	3	17	0	27	2
学びのパスポートプログラム	32	8	89	10	30	7	117	10
計	196	57	207	34	223	53	253	33

【2】 出願資格

以下の2-1.【専攻(プログラム)共通出願資格】及び出願する専攻(プログラム)に必要な要件である2-2.【専攻(プログラム)別出願資格】の両方に該当する者

2-1. 【専攻(プログラム)共通出願資格】

2027年3月31日までに、以下①～⑫のいずれかに該当する者(見込み含む)

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ②特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(注1)
- ④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(注1)
- ⑤外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥文部科学大臣が外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者(注1)
- ⑦高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨文部科学大臣が指定した外国の大学入学資格を保有する者
- ⑩文部科学大臣が指定した国際的な評価団体の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- ⑪高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した18歳以上の者(注2)
- ⑫本学の個別入学資格審査において認められた18歳以上の者(注3)

注1:12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣が指定した準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要があります。

注2:2026年度第1回までの実施試験を対象とします。

注3:⑫での出願を希望する場合は、出願期間開始日の1か月前までに入試課(問い合わせフォーム: <https://chuo-admissions.zendesk.com/hc/ja/requests/new>)に問い合わせてください。なお、審査結果の通知には10日ほど日数を要しますので、時間に余裕を持って手続を行ってください。

2-2. 【専攻(プログラム)別出願資格】

専攻(プログラム)別出願資格の内容は、P.5以降に記載されている各専攻(プログラム)の出願資格を確認すること。

<事前審査について>

各専攻(プログラム)のドイツ語の出願資格③またはフランス語の出願資格④で出願する場合、本学における事前審査が必要です。以下①～③の手順で手続を行ってください。

- ①志願者本人が、**出願期間開始日の1か月前までに**、以下の必要事項を入力し、入試課(<https://chuo-admissions.zendesk.com/hc/ja/requests/new>)まで連絡してください。期日後の申し出は一切受け付けません。

[件名] 2027年度文学部自己推薦入学試験 出願資格事前審査
[お問合せ内容] 以下の事項について全て入力してください。
1.氏名 2.カナ氏名 3.電話番号 4.志望専攻(プログラム) 5.出願言語
6.外国語能力を証明する書類(名称、概要) ※該当する書類を添付のうえ、送信してください。

- ②志願者からの申し出後、本学において出願資格を満たしているか審査のうえ、審査結果をメールにて通知します。
なお、審査結果の通知には10日ほど日数を要しますので、時間に余裕を持って手続を行ってください。ドメイン指定受信をしている場合は、必ず「@g.chuo-u.ac.jp」および「@chuo-admissions.zendesk.com」からのメールが受信できるよう、予め設定しておいてください。当該設定がされていないことにより、志願者が不利益を被った場合、本学は一切関知しません。
- ③事前審査によって出願を認められた志願者は、出願期間内に出願手続(Web出願登録、入学検定料の支払い、必要書類の送付)を行ってください。出願書類は、事前審査を受けた書類の原本または原本証明を受けたものを必ず提出してください。それ以外の書類の提出は受け付けません。

【3】 試験日程

選考は、2段階選考となります。

1次選考=出願書類に基づく書類選考／2次選考=①外国語試験または専攻(プログラム)別試験 ②面接、グループワーク等

※選考の内容は出願先の専攻(プログラム)により異なります。詳細は、P.5以降に記載されている各専攻(プログラム)別詳細を確認してください。

出願期間 (締切日消印有効)	2026年9月1日(火) 10:00～9月7日(月)
1次選考(書類選考) 合格発表日時 (受験票取得開始日時)	2026年10月16日(金) 11:00～ 出願書類の結果を総合的に判断して可否を判定します。 - 合格発表は「UCARO」にて行い、可否結果通知の郵送は行いません。 - 可否に関する問合せには一切応じません。 1次選考合格者は、1次選考合格発表以降「UCARO」にて受験票を取得してください。 - 受験票の郵送は行いません。各自で印刷し、2次選考当日に持参してください。 [受験票の取得方法] 「UCARO」にログインし、「受験一覧」で該当する入学試験を選択してください。 「受験票・受験番号照会」の画面に進み、「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、画面の案内に従って受験票をA4に印刷してください。 ※印刷できない場合は、UCARO・Web出願ヘルプデスク(TEL 03-6634-6494)へ連絡してください。 ※「カナ氏名」等、記載内容に誤りがある場合は、入試課(問い合わせフォーム:https://chuo-admissions.zendesk.com/hc/ja/requests/new)へ連絡してください。 但し、出願内容(試験方式・学部・学科・専攻(プログラム)・コース)は一切変更できません。
2次選考試験日	2026年10月24日(土) 中央大学多摩キャンパス 筆記試験および面接等の結果を総合的に判断して可否を判定します。
合格発表日時	2026年11月5日(木) 11:00～ ・合格発表は「UCARO」にて行います(2027年3月31日(水)の23:59まで確認可能)。 ※合格通知書や合格证の発送は行いません。UCAROにログインし、「可否照会」の画面に進み「合格通知書を印刷する」をクリックすると「合格通知書」のダウンロードができます。 ※可否に関する問合せには一切応じません。 ※UCAROの可否照会画面、合格通知書、振込用紙等をインターネット上で発信する行為、インターネット上から入手したUCAROの可否照会画面、合格通知書を偽造する行為を固く禁じます。そのような行為をした場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
入学手続期間	2026年11月5日(木)～11月12日(木) ※入学手続の概要は、『特別入試出願手引』を必ず確認してください。

受験上の注意

- ①多摩キャンパスの開門時間は8:00です。
- ②試験会場へは公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って来校してください。なお、首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、速やかに文学部事務室(多摩キャンパス3号館高層棟3階 TEL 042-674-3718)までお問い合わせください。
- ③受験票・筆記用具・時計は試験当日必ず持参してください。受験票(裏面も含む)には、一切の書き込みを禁止します。試験当日、書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる場合があります。なお、受験票を忘れた場合は、文学部事務室まで申し出てください。
- ④昼食は各自で用意してください。ごみは各自で持ち帰ってください。
- ⑤スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末・ウェアラブル端末等の電子通信機器は、試験教室に入る前に電源を切ってかばん等にしまってください。また、アラーム機能がある場合は、音が鳴らないよう設定してください。これらを時計として使用することはできません。
- ⑥生活騒音(航空機、自動車、風雨、空調その他室内設備から生じる音、動物の鳴声、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音等)に対する特別な措置は、原則として行いません。
- ⑦カンニング行為や他の受験者の迷惑となる行為等、監督者が不正行為と判断した場合、本受験は無効とします。
また、当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。すでに合格していた場合には合格を取り消し、入学していた場合には合格と入学の双方を取り消します。なお、このことによる入学検定料、学費等の返還は一切行いません。不正行為者の在籍(出身)学校や警察に報告・通報します。

【4】 出願書類

出願にあたっては、4-1.【専攻(プログラム)共通出願書類】および4-2.【専攻(プログラム)別出願書類】の書類を取りそろえ、出願期間内に提出してください。

●：必須 ○：該当者のみ

専攻(プログラム)	調査書	書式1・書式2	検定試験証明書類	書式3	書式4	参照ページ
国文学	●	●	●			P.5
英語文学文化	●	●	●			P.6
ドイツ語文学文化	●	●	●			P.7
フランス語文学文化	●	●	○	●	○	P.8-9
日本史学	●	●			●	P.10
西洋史学	●	●	●			P.11
哲学	●	●	●	●	●	P.12-13
社会学	●	●	○	●	●	P.14-15
社会情報学	●	●	●			P.16
教育学	●	●	●			P.17
心理学	●	●	○	●	○	P.18
学びのパスポート	●	●	○	●	○	P.19-20

※検定試験証明書類を提出する場合、書式1の「各種検定試験」欄に試験名等を必ず記入してください。

4-1.【専攻(プログラム)共通出願書類】

高等学校の調査書等【全員提出】 ・2027年3月卒業見込みの者は第3学年1学期(2学期制の場合は前期)までの調査書(厳封印付き厳封) ※2学期制の高等学校や留学などの本人の責に抛らない事由で、第3学年1学期末まで、または前期末までの成績が記載された調査書を提出できない場合、第2学年修了時または、直近の成績での調査書を提出してください。 - また、調査書備考欄にその旨を必ず記載してください。成績が出た後の追加提出は不要です。 ・海外の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書」および「成績証明書」(第12学年または最終学年を含む3学年分の成績が記載されたもの)を提出すること。 ・卒業するまでに複数の高等学校に在籍した者は、各高等学校の調査書(編入学・海外留学により単位認定を受けたものは単位認定の成績証明書)を提出すること。但し、最終出身高等学校の調査書に全ての成績(または取得単位)が記載されている場合は当該調査書のみで可。 ・卒業から5年以上経過し、調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」を提出すること。 - なお、出身(在籍)高校で卒業証明書の発行を行っていない場合は、成績証明書に卒業年月が記載されていれば、卒業証明書の代わりとして受け付けます。 ・大学入学資格検定合格者・高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者は、卒業証明書・調査書の代わりに「合格(見込み)成績証明書」を提出すること(合格に際して免除科目がある場合でも、免除科目に関する証明書の提出は不要です)。 ※高等学校卒業程度認定試験は、2026年度第1回までの実施試験を対象とします。
志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)【全員提出】 本学所定用紙を使用し、A4片面に印刷したものを提出してください。 ※手書きあるいはパソコンを用いての作成いずれも可とします。
志望理由書(書式2)【全員提出】 本学所定用紙を使用し、A4片面に印刷したものを提出してください。枚数・文字数の制限はありません。 ※パソコンを用いての作成は不可とします。

4-2.【専攻(プログラム)別出願書類】

【専攻(プログラム)別出願書類】は、P.5以降に記載の各専攻(プログラム)の出願書類を確認のうえ作成し、【専攻(プログラム)共通出願書類】と併せて提出してください。

【5】専攻(プログラム)別詳細

<国文学専攻>

出願資格

以下 1～3 の言語からいずれか 1 つ選び、選択した言語において定められている要件を満たすこと。

1. 英語

英語能力により出願する場合は、出願期間初日から遡って 2 年以内に受験(英検の場合は 2 次試験を受験)したもので以下①～⑦のいずれかに該当する者

- ①TOEFL iBT[®](Home Edition、Paper Edition を除く、MyBest スコアは受け付けない)
 - * 2026 年 1 月 20 日以前の受験 42 以上
 - * 2026 年 1 月 21 日以降の受験 3.0 以上
- ②TOEIC[®]L&R および TOEIC[®]S&W(IP テストを除く)合計 1150 以上(注 1)
- ③TEAP(4 技能パターン) 225 以上
- ④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピューター版を含む。IELTS Online を除く。One Skill Retake は受け付けない)4.0 以上
- ⑤実用英語技能検定(英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む)CSE2.0 スコア 1980 以上(注 2)
- ⑥GTEC(CBT タイプ、検定版 Advanced タイプ)930 以上
- ⑦ケンブリッジ英語検定 A2 Key 以上または 4 技能 CBT Linguaskill 140 以上(注 3)

注 1: TOEIC[®]L&R のスコアに、TOEIC[®]S&W のスコアを 2.5 倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注 2: 受験級は 2 級以上に限る(受験級が 2 級の場合は合格のみ対象とする)。

注 3: ケンブリッジ英語検定は B1 Preliminary、B2 First は「for Schools」も対象とする。また、4 技能 CBT Linguaskill は公開会場での受験に限る。

2. ドイツ語

ドイツ語能力により出願する場合は、以下①～③のいずれかに該当する者

- ①ドイツ語技能検定試験(独検)3 級以上合格
 - ②ゲーテ・ドイツ語検定試験 Goethe-Zertifikat A2 以上合格(青少年向け(Fit in Deutsch)含む)、もしくはオーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 ÖSDZertifikat A2 以上合格
 - ③上記①あるいは②と同等以上のレベルのドイツ語能力を証明する検定の合格
- ※③について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

3. フランス語

フランス語能力により出願する場合は、以下①～④のいずれかに該当する者

- ①実用フランス語技能検定試験(仏検)3 級以上合格
 - ②DEL F・DAL F の DEL F A2 以上合格(DEL F ジュニア含む)
 - ③TCF A2 以上合格 ※出願期間初日から遡って 2 年以内に受験したもの
 - ④上記①～③と同等以上のフランス語能力を証明する検定の合格
- ※④について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

出願書類

■ 検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 外国語試験(英語)

<試験内容> 映像(英語)を視聴後、その内容に関する試験問題(選択式)に解答する(筆記試験)。

※出願資格においてドイツ語またはフランス語を選択しても、外国語試験は英語となります。

2 時限目(13:00～)

面接試験

<英語文学文化専攻>

出願資格

以下の言語において定められている要件を満たすこと。

英語

出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検の場合は2次試験を受験)したもので、以下①～⑦のいずれかに該当する者

- ①TOEFL iBT[®](Home Edition、Paper Editionを除く、MyBestスコアは受け付けない)
 - *2026年1月20日以前の受験42以上
 - *2026年1月21日以降の受験3.0以上
- ②TOEIC[®]L&RおよびTOEIC[®]S&W(IPテストを除く)合計1150以上(注1)
- ③TEAP(4技能パターン)225以上
- ④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTSコンピューター版を含む。IELTS Onlineを除く。One Skill Retakeは受け付けない)4.0以上
- ⑤実用英語技能検定(英検S-CBT、英検S-Interviewを含む)CSE2.0スコア1980以上(注2)
- ⑥GTEC(CBTタイプ、検定版Advancedタイプ)930以上
- ⑦ケンブリッジ英語検定A2 Key以上または4技能CBT Linguaskill 140以上(注3)

注1: TOEIC[®]L&Rのスコアに、TOEIC[®]S&Wのスコアを2.5倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注2: 受験級は2級以上に限る(受験級が2級の場合は合格のみ対象とする)。

注3: ケンブリッジ英語検定はB1 Preliminary、B2 Firstは「for Schools」も対象とする。また、4技能CBT Linguaskillは公開会場での受験に限る。

出願書類

■検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 外国語試験(英語)

<試験内容> 映像(英語)を視聴後、その内容に関する試験問題(選択式)に解答する(筆記試験)。

2 時限目(13:00～) 面接試験(英語でのディスカッション形式)

<ドイツ語文学文化専攻>

出願資格

以下 1～2 の言語からいずれか 1 つ選び、選択した言語において定められている要件を満たすこと。

1. 英語

英語能力により出願する場合は、出願期間初日から遡って 2 年以内に受験(英検の場合は 2 次試験を受験)したもので以下①～⑦のいずれかに該当する者

①TOEFL iBT[®](Home Edition、Paper Edition を除く、MyBest スコアは受け付けない)

＊ 2026 年 1 月 20 日以前の受験 42 以上

＊ 2026 年 1 月 21 日以降の受験 3.0 以上

②TOEIC[®]L&R および TOEIC[®]S&W(IP テストを除く)合計 1150 以上(注 1)

③TEAP(4 技能パターン) 225 以上

④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピューター版を含む。IELTS Online を除く。One Skill Retake は受け付けない)4.0 以上

⑤実用英語技能検定(英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む)CSE2.0 スコア 1980 以上(注 2)

⑥GTEC(CBT タイプ、検定版 Advanced タイプ)930 以上

⑦ケンブリッジ英語検定 A2 Key 以上または 4 技能 CBT Linguaskill 140 以上(注 3)

注 1: TOEIC[®]L&R のスコアに、TOEIC[®]S&W のスコアを 2.5 倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注 2: 受験級は 2 級以上に限る(受験級が 2 級の場合は合格のみ対象とする)。

注 3: ケンブリッジ英語検定は B1 Preliminary、B2 First は「for Schools」も対象とする。また、4 技能 CBT Linguaskill は公開会場での受験に限る。

2. ドイツ語

ドイツ語能力により出願する場合は、以下①～③のいずれかに該当する者

①ドイツ語技能検定試験(独検)3 級以上合格

②ゲーテ・ドイツ語検定試験 Goethe-Zertifikat A2 以上合格(青少年向け(Fit in Deutsch)含む)、

もしくはオーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 ÖSD Zertifikat A2 以上合格

③上記①あるいは②と同等以上のレベルのドイツ語能力を証明する検定の合格

※③について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

出願書類

■ 検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「出願資格・言語」欄に出願資格を満たす言語(「英語」または「ドイツ語」)を記入してください。
- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 外国語試験

※出願資格において「英語」を選択した場合、外国語試験は「英語」となります。

※出願資格において「ドイツ語」を選択した場合、外国語試験は「ドイツ語」となります。

<試験内容「英語」> 映像(英語)を視聴後、その内容に関する試験問題(選択式)に解答する(筆記試験)。

<試験内容「ドイツ語」> ドイツ語で書かれた文章につき、日本語で解答する記述式試験を行う。

2 時限目(13:00～)

面接試験

<フランス語文学文化専攻>

出願資格

以下の【出願資格 1】または【出願資格 2】のいずれかに該当する者。

【出願資格 1】

フランス語能力を有する者。具体的には、以下①～④のいずれかに該当する者。

- ①実用フランス語技能検定試験(仏検)3 級以上合格
- ②DELF・DALF の DELF A2 以上合格(DELF ジュニア含む)
- ③TCF A2 以上合格 ※出願期間初日から遡って 2 年以内に受験したもの
- ④上記①～③と同等以上のフランス語能力を証明する検定の合格

※④について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

【出願資格 2】

美術館等でのボランティア(またはそれに類似するプログラム)体験ないし教育普及プログラム等に参加した体験を持つ者。但し、上記「ボランティア体験ないし教育普及プログラム等」とは、以下の①および②のどちらも該当するものを指す。

- ①美術と関わりがある。
- ②学芸員またはそれに相当する職員を擁する展示専用の恒久的な施設で実施されている。但し、個人見学または団体見学等への参加は含まない。

出願書類

【出願資格 1】に該当する場合

■検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「出願資格・言語」欄に【出願資格 1】と記入してください。
- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

■小論文(書式3) 4,000字程度

テーマ：学習したフランス語を今後どのように生かしていきたいと考えているか述べなさい。そしてその目的に照らして、今後自分のフランス語学習をどのような方向に導いていこうと考えているか述べなさい。

【出願資格 2】に該当する場合

■小論文(書式3) 4,000字程度

テーマ：美術館における活動を通じて得たものについて論じなさい。

小論文(書式3)の作成方法について

※手書きあるいはパソコンを用いての作成いずれも可とします。

〈手書きで作成する場合〉

- ・所定用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、志願者本人が黒のボールペンを用いて記入すること。
- ・所定用紙は本学Webサイトよりダウンロードし、各自で必要な枚数分を印刷して使用すること。
- ・ページ数を該当欄に記入すること。
- ・本文の最後に字数を記入すること。
- ・書き損じた場合は、修正テープ(修正液)は使用せず、修正箇所には二重線(=)を引き、正しく書き直すこと。

〈パソコンで作成する場合〉

- ・任意用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、40字×40行、10.5ポイントで作成すること。
- ・手書き用を参考に、1枚目の上部に氏名、志望専攻(プログラム)、入試名称を記載すること(表紙不要)。
- ・ページ数を下部に記入すること。
- ・本文の最後に字数を記入すること。

■活動内容説明資料(書式4)

【出願資格 2】の内容について、活動内容説明資料(書式4)を用いて、A4用紙8枚以内で作成してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「出願資格・言語」欄に【出願資格 2】と記入してください。

選 考

【出願資格1】に該当する場合

＜1次選考＞ 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

＜2次選考＞ 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 専攻(プログラム)別試験(講義理解力試験)

＜試験内容＞ フランス語の短文2問を掲載した資料を用いて、演習形式のディスカッションを行う。

2 時限目(13:00～) 面接試験

【出願資格2】に該当する場合

＜1次選考＞ 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

＜2次選考＞ 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 専攻(プログラム)別試験(講義理解力試験)

＜試験内容＞ 視覚資料を用いて演習形式のディスカッションを行う。

2 時限目(13:00～) 面接試験

<日本史学専攻>

出願資格

日本史研究に強い意欲があり、高校時代に「日本史学・日本考古学に関する活動」(注)に積極的に取り組んできた者で、以下の(1)および(2)の両方に該当する者。

(注)「日本史学・日本考古学に関する活動」は、正規授業内での活動のほか、校外活動も含む。具体的には、授業内・部活動・個人での探究活動(フィールドワーク、聞き取り調査、史料調査、発掘調査など)や、そうした活動に基づく学会・研究会などでの口頭発表、ポスター発表、論文・レポートの執筆などが挙げられる。

(1)高等学校または中等教育学校の卒業見込みの者は最終学年第1学期(2学期制の場合は前期)まで、卒業している者は卒業時の全体の評定平均値が **3.8** 以上の者。

(2)高等学校または中等教育学校の卒業見込みの者は最終学年第1学期(2学期制の場合は前期)まで、卒業している者は卒業時の「歴史総合」(2単位以上)および「日本史探究」(3単位以上)の評定平均値が **4.5** 以上の者。

出願書類

■活動内容説明資料(書式4)

「日本史学・日本考古学に関する活動」について、活動内容説明資料(書式4)を含めて、A4用紙8枚以内で作成してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して可否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して可否を判定します。

1 時限目(10:20～11:50) 専攻(プログラム)別試験(小論文試験)

<試験内容> 日本史学・日本考古学にかかわるテーマで、小論文試験(筆記試験)を行う。

2 時限目(13:00～) 面接試験

<西洋史学専攻>

出願資格

以下の言語において定められている要件を満たすこと。

英語

出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検の場合は2次試験を受験)したもので、以下①～⑦のいずれかに該当する者。

- ①TOEFL iBT[®] (Home Edition、Paper Edition を除く、MyBest スコアは受け付けない)
 - * 2026 年 1 月 20 日以前の受験 42 以上
 - * 2026 年 1 月 21 日以降の受験 3.0 以上
- ②TOEIC[®] L&R および TOEIC[®] S&W(IP テストを除く)合計 1150 以上(注 1)
- ③TEAP(4 技能/パターン) 225 以上
- ④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピューター版を含む。IELTS Online を除く。One Skill Retake は受け付けない)4.0 以上
- ⑤実用英語技能検定(英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む)CSE2.0 スコア 1980 以上(注 2)
- ⑥GTEC(CBT タイプ、検定版 Advanced タイプ)930 以上
- ⑦ケンブリッジ英語検定 A2 Key 以上または 4 技能 CBT Linguaskill 140 以上(注 3)

注 1: TOEIC[®] L&R のスコアに、TOEIC[®] S&W のスコアを 2.5 倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注 2: 受験級は 2 級以上に限る(受験級が 2 級の場合は合格のみ対象とする)。

注 3: ケンブリッジ英語検定は B1 Preliminary、B2 First は「for Schools」も対象とする。また、4 技能 CBT Linguaskill は公開会場での受験に限る。

出願書類

■ 検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 外国語試験(英語)

<試験内容> 映像(英語)を視聴後、その内容に関する試験問題(選択式)に解答する(筆記試験)

2 時限目(13:00～)

面接試験

<哲学専攻>

出願資格

以下の出願資格(1)～(3)の全てに該当する者

(1)高校時代までに、文学書、哲学書等の豊かな読書経験を持つ者

(2)高等学校または中等教育学校の卒業見込みの者は最終学年第1学期(2学期制の場合は前期)まで、卒業している者は卒業時の全体の評定平均値が **3.8** 以上の者。

(3)以下1～3の言語からいずれか1つを選び、選択した言語において定められている要件を満たすこと。

1.英語

英語能力により出願する場合は、出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検の場合は2次試験を受験)したもので、以下①～⑦のいずれかに該当する者

- ①TOEFL iBT[®](Home Edition、Paper Editionを除く、My Bestスコアは受け付けない)
 - *2026年1月20日以前の受験42以上
 - *2026年1月21日以降の受験3.0以上
- ②TOEIC[®]L&RおよびTOEIC[®]S&W(IPテストを除く)合計1150以上(注1)
- ③TEAP(4技能パターン)225以上
- ④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTSコンピューター版を含む。IELTS Onlineを除く。One Skill Retakeは受け付けない)4.0以上
- ⑤実用英語技能検定(英検S-CBT、英検S-Interviewを含む)CSE2.0スコア1980以上(注2)
- ⑥GTEC(CBTタイプ、検定版Advancedタイプ)930以上
- ⑦ケンブリッジ英語検定A2 Key以上または4技能CBT Linguaskill 140以上(注3)

注1: TOEIC[®]L&Rのスコアに、TOEIC[®]S&Wのスコアを2.5倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注2: 受験級は2級以上に限る(受験級が2級の場合は合格のみ対象とする)。

注3: ケンブリッジ英語検定はB1 Preliminary、B2 Firstは「for Schools」も対象とする。また、4技能CBT Linguaskillは公開会場での受験に限る。

2.ドイツ語

ドイツ語能力により出願する場合は、以下①～③のいずれかに該当する者

- ①ドイツ語技能検定試験(独検)3級以上合格
 - ②ゲーテ・ドイツ語検定試験 Goethe-Zertifikat A2以上合格(青少年向け(Fit in Deutsch)含む)、もしくはオーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 ÖSD Zertifikat A2以上合格
 - ③上記①あるいは②と同等以上のレベルのドイツ語能力を証明する検定の合格
- ※③について、事前審査の対象となるためP.2を参照してください。

3.フランス語

フランス語能力により出願する場合は、以下①～④のいずれかに該当する者

- ①実用フランス語技能検定試験(仏検)3級以上合格
 - ②DEL F・DAL FのDEL F A2以上合格(DEL Fジュニア含む)
 - ③TCF A2以上合格 ※出願期間初日から遡って2年以内に受験したもの
 - ④上記①～③と同等以上のフランス語能力を証明する検定の合格
- ※④について、事前審査の対象となるためP.2を参照してください。

出願書類

■検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

■小論文(書式3) 3,000字程度

テーマ：今までに読んだ哲学書について論じなさい。

小論文(書式3)の作成方法について

※手書きあるいはパソコンを用いての作成いずれも可とします。

〈手書きで作成する場合〉

- ・ 所定用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、志願者本人が黒のボールペンを用いて記入すること。
- ・ 所定用紙は本学Webサイトよりダウンロードし、各自で必要な枚数分を印刷して使用すること。
- ・ ページ数を該当欄に記入すること。
- ・ 本文の最後に字数を記入すること。
- ・ 書き損じた場合は、修正テープ(修正液)は使用せず、修正箇所に二重線(=)を引き、正しく書き直すこと。

〈パソコンで作成する場合〉

- ・ 任意用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、40字×40行、10.5ポイントで作成すること。
- ・ 手書き用を参考に、1枚目の上部に氏名、志望専攻(プログラム)、入試名称を記載すること(表紙不要)。
- ・ ページ数を下部に記入すること。
- ・ 本文の最後に字数を記入すること。

■ 活動内容説明資料(書式4)

出願資格(1)の内容について、活動内容説明資料(書式4)を用いて、A4用紙8枚以内で作成してください。

選 考

＜1次選考＞ 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

＜2次選考＞ 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:50) 専攻(プログラム)試験(資料読解力試験)

＜試験内容＞ 哲学者の英語の文章を読み、その内容について日本語で論述を行う(筆記試験)

2 時限目(13:00～)

面接試験

＜社会学専攻＞

出願資格

以下の【出願資格1】～【出願資格3】のいずれかに該当する者。

※自身が出願資格を満たしているか不明の場合は「Q&A」(P.21)確認すること

【出願資格1】

高等学校または中等教育学校の卒業見込みの者は最終学年第1学期(2学期制の場合は前期)まで、卒業している者は卒業時の全体の評定平均値が **4.0** 以上の者で、これまでに社会的な現象や問題に強い関心を持って取り組み、本専攻にて社会学を学びたいという強い意欲を持ち、合格後に本専攻に入学することを確約できる者。

【出願資格2】

社会についての学習活動・課外活動・社会貢献活動などで顕著な実績を上げた者で、これまでに社会的な現象や問題に強い関心を持って取り組み、本専攻にて社会学を学びたいという強い意欲を持ち、合格後に本専攻に入学することを確約できる者。

【出願資格3】

以下1～3の言語からいずれか1つを選び、選択した言語において定められている要件を満たす者で、グローバルな視野で社会的な現象や問題に強い関心を持って学習や活動に取り組んできた者。

※出願資格3に該当する場合は、語学学習状況を考慮に入れて合否判定を行う(その際にCEFRを参照する)。

1. 英語

英語能力により出願する場合は、出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検の場合は2次試験を受験)したもので以下①～⑦のいずれかに該当する者

- ①TOEFL iBT[®](Home Edition、Paper Editionを除く、MyBest スコアは受け付けない)
 - * 2026年1月20日以前の受験 42 以上
 - * 2026年1月21日以降の受験 3.0 以上
- ②TOEIC[®]L&R および TOEIC[®]S&W(IPテストを除く)合計 1150 以上(注1)
- ③TEAP(4技能パターン) 225 以上
- ④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピューター版を含む。IELTS Online を除く。One Skill Retake は受け付けない)4.0 以上
- ⑤実用英語技能検定(英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む)CSE2.0 スコア 1980 以上(注2)
- ⑥GTEC(CBT タイプ、検定版 Advanced タイプ)930 以上
- ⑦ケンブリッジ英語検定 A2 Key 以上または 4 技能 CBT Linguaskill 140 以上(注3)

注1: TOEIC[®]L&R のスコアに、TOEIC[®]S&W のスコアを 2.5 倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注2: 受験級は2級以上に限る(受験級が2級の場合は合格のみ対象とする)。

注3: ケンブリッジ英語検定は B1 Preliminary、B2 First は「for Schools」も対象とする。また、4 技能 CBT Linguaskill は公開会場での受験に限る。

2. ドイツ語

ドイツ語能力により出願する場合は、以下①～③のいずれかに該当する者

- ①ドイツ語技能検定試験(独検)3 級以上合格
 - ②ゲーテ・ドイツ語検定試験 Goethe-Zertifikat A2 以上合格(青少年向け(Fit in Deutsch)含む)、もしくはオーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 ÖSDZertifikat A2 以上合格
 - ③上記①あるいは②と同等以上のレベルのドイツ語能力を証明する検定の合格
- ※③について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

3. フランス語

フランス語能力により出願する場合は、以下①～④のいずれかに該当する者

- ①実用フランス語技能検定試験(仏検)3 級以上合格
 - ②DEL F・DAL F の DEL F A2 以上合格(DEL F ジュニア含む)
 - ③TCF A2 以上合格 ※出願期間初日から遡って2年以内に受験したもの
 - ④上記①～③と同等以上のフランス語能力を証明する検定の合格
- ※④について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

出願書類

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「出願資格・言語」欄に、【出願資格1】【出願資格2】【出願資格3】のいずれか1つを記入してください。
- ・【出願資格3】を選択した場合は、「各種検定試験」欄に試験名等を必ず記入してください。

■ 検定試験証明書類【出願資格3を選択した者のみ】

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

■小論文(書式3) 1,500字程度【全員必須】

テーマ：自己推薦文(自身が本専攻に入学するにふさわしい理由について論じなさい。)

以下の2点に留意してください。

- ① 客観的な自己分析を心がけてください。これまでに行ってきた各種の活動、学習・研究の実績、成功や失敗の体験等を具体的に提示しながら、本専攻への入学がふさわしいかどうか自らを分析し、記述してください。
- ② 現時点で、あなた自身が本専攻で学習・研究をしたいと考えている社会の関心事(社会問題・社会現象など)について、どこかで必ず言及してください。

※上記①および②以外には、構成・内容に制約はありません。自己推薦文のエビデンスとなるような受賞記録やボランティア等の活動記録、自分が行った研究・学習の成果物(レポート・論文等)があれば、活動内容説明資料(書式4)に含めることが可能です。

小論文(書式3)の作成方法について

※手書きあるいはパソコンを用いての作成いずれも可とします。

〈手書きで作成する場合〉

- ・ 所定用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、志願者本人が黒のボールペンを用いて記入すること。
- ・ 所定用紙は本学Webサイトよりダウンロードし、各自で必要な枚数分を印刷して使用すること。
- ・ ページ数を該当欄に記入すること。
- ・ 本文の最後に字数を記入すること。
- ・ 書き損じた場合は、修正テープ(修正液)は使用せず、修正箇所にも二重線(=)を引き、正しく書き直すこと。

〈パソコンで作成する場合〉

- ・ 任意用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、40字×40行、10.5ポイントで作成すること。
- ・ 手書き用を参考に、1枚目の上部に氏名、志望専攻(プログラム)、入試名称を記載すること(表紙不要)。
- ・ ページ数を下部に記入すること。
- ・ 本文の最後に字数を記入すること。

■活動内容説明資料(書式4)【全員必須】

選択した【出願資格】の内容について、活動内容説明資料(書式4)を用いて、A4用紙8枚以内で作成してください。

なお、以下の内容について活動内容説明資料(書式4)に含めることが可能です(上記最大枚数の範囲内)。

- ・ 自らの【出願資格】にかかわり、小論文(書式3)のエビデンスとなるような受賞記録やボランティア等の活動記録、自分が行った研究・学習の成果物(レポート・論文等)があれば、活動内容説明資料(書式4)に含めることが可能です。
- ・ 選択した出願資格だけでなく、ほかの2つの出願資格にかかわる学習経験・活動内容についても特記すべき事項がある場合、小論文(書式3)・活動内容説明資料(書式4)に含めることができます(上記最大枚数の範囲内)。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して可否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して可否を判定します。

1 時限目(10:20～11:50) 専攻(プログラム)試験(講義理解力試験)

<試験内容> 教員による講義受講後、その内容にかかわる小論文試験を行う(筆記試験)。

2 時限目(13:00～) グループワーク、面接試験

<社会情報学専攻>

出願資格

以下の言語において定められている要件を満たすこと。

英語

出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検の場合は2次試験を受験)したもので、以下①～⑦のいずれかに該当する者

- ①TOEFL iBT[®](Home Edition、Paper Editionを除く、MyBest スコアは受け付けない)
 - *2026年1月20日以前の受験 42 以上
 - *2026年1月21日以降の受験 3.0 以上
- ②TOEIC[®]L&R および TOEIC[®]S&W(IP テストを除く)合計 1150 以上(注 1)
- ③TEAP(4 技能パターン) 225 以上
- ④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピューター版を含む。IELTS Online を除く。One Skill Retake は受け付けない)4.0 以上
- ⑤実用英語技能検定(英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む)CSE2.0 スコア 1980 以上(注 2)
- ⑥GTEC(CBT タイプ、検定版 Advanced タイプ)930 以上
- ⑦ケンブリッジ英語検定 A2 Key 以上または 4 技能 CBT Linguaskill 140 以上(注 3)

注 1: TOEIC[®]L&R のスコアに、TOEIC[®]S&W のスコアを 2.5 倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注 2: 受験級は 2 級以上に限る(受験級が 2 級の場合は合格のみ対象とする)。

注 3: ケンブリッジ英語検定は B1 Preliminary、B2 First は「for Schools」も対象とする。また、4 技能 CBT Linguaskill は公開会場での受験に限る。

出願書類

■ 検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 外国語試験(英語)

<試験内容> 映像(英語)を視聴後、その内容に関する試験問題(選択式)に解答する(筆記試験)。

2 時限目(13:00～) 面接試験

<教育学専攻>

出願資格

以下(1)～(3)の全てに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校の卒業見込みの者は最終学年第1学期(2学期制の場合は前期)まで、卒業している者は卒業時の全体の評定平均値が **4.0** 以上の者。
- (2)教育学専攻での学修に強い意欲を持つ者。教育学専攻での学びに役立つと思われるすぐれた実績があり、それを明確に説明できることが望ましい。
- (3)以下1～3の言語からいずれか1つを選び、選択した言語において定められている要件を満たすこと。

1.英語

英語能力により出願する場合は、出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検の場合は2次試験を受験)したもので以下①～⑦のいずれかに該当する者

- ①TOEFL iBT[®](Home Edition、Paper Editionを除く、My Best スコアは受け付けない)
 - * 2026年1月20日以前の受験 42 以上
 - * 2026年1月21日以降の受験 3.0 以上
- ②TOEIC[®]L&R および TOEIC[®]S&W(IPテストを除く)合計 1150 以上(注1)
- ③TEAP(4技能パターン) 225 以上
- ④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピューター版を含む。IELTS Online を除く。One Skill Retake は受け付けない)4.0 以上
- ⑤実用英語技能検定(英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む)CSE2.0 スコア 1980 以上(注2)
- ⑥GTEC(CBT タイプ、検定版 Advanced タイプ)930 以上
- ⑦ケンブリッジ英語検定 A2 Key 以上または 4 技能 CBT Linguaskill 140 以上(注3)

注1: TOEIC[®]L&R のスコアに、TOEIC[®]S&W のスコアを 2.5 倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注2: 受験級は2級以上に限る(受験級が2級の場合は合格のみ対象とする)。

注3: ケンブリッジ英語検定は B1 Preliminary、B2 First は「for Schools」も対象とする。また、4 技能 CBT Linguaskill は公開会場での受験に限る。

2.ドイツ語

ドイツ語能力により出願する場合は、以下①～③のいずれかに該当する者

- ①ドイツ語技能検定試験(独検)3 級以上合格
 - ②ゲーテ・ドイツ語検定試験 Goethe-Zertifikat A2 以上合格(青少年向け(Fit in Deutsch)含む)、もしくはオーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 ÖSDZertifikat A2 以上合格
 - ③上記①あるいは②と同等以上のレベルのドイツ語能力を証明する検定の合格
- ※③について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

3.フランス語

フランス語能力により出願する場合は、以下①～④のいずれかに該当する者

- ①実用フランス語技能検定試験(仏検)3 級以上合格
 - ②DEL F・DAL F の DEL F A2 以上合格(DEL F ジュニア含む)
 - ③TCF A2 以上合格 ※出願期間初日から遡って2年以内に受験したもの
 - ④上記①～③と同等以上のフランス語能力を証明する検定の合格
- ※④について、事前審査の対象となるため P.2 を参照してください。

出願書類

■検定試験証明書類

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して可否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して可否を判定します。

1 時限目(10:20～11:20) 外国語試験(英語)

<試験内容> 映像(英語)を視聴後、その内容に関する試験問題(選択式)に解答する(筆記試験)。

※出願資格においてドイツ語またはフランス語を選択しても、外国語試験は英語となります。

2 時限目(13:00～) 面接試験

<心理学専攻>

出願資格

以下(1)～(3)の**全て**に該当する者。

※自身が出願資格を満たしているか不明の場合は「Q&A」(P.21)確認すること

(1)高等学校または中等教育学校の卒業見込みの者は最終学年第1学期(2学期制の場合は前期)まで、卒業している者は卒業時の全体の評定平均値が**4.0**以上の者。

(2)合格後に本専攻に入学することを確約できる者。

(3)以下(a)～(d)のいずれかに該当する者。

(a)一般社団法人日本心理学諸学会連合が実施する「心理学検定」で**1級以上**を取得している者。

(b)心理学系の学会等において発表した経験を有する者。

(c)数学Ⅲ・数学Cの両科目を履修し、その評定平均値が**3.8**以上の者。

(d)数学Ⅱ・数学B・数学Cのうち2科目以上を履修し、かつ、その評定平均値が**4.3**以上の者

出願書類

志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

- ・「出願資格・言語」欄に、【(3)-(a)】【(3)-(b)】【(3)-(c)】【(3)-(d)】のいずれかを記入してください。
- ・【(3)-(a)】に該当する場合は、「各種検定試験」欄に試験名等を必ず記入してください。

■心理学検定1級以上の合格証(写し)【出願資格(3)-(a)に該当する者のみ】

■小論文(書式3) 3,000字程度【全員必須】

テーマ：科学的な根拠を提示している心理学の本(2冊以上)を取り上げ、その長所と問題点について論じなさい。

小論文(書式3)の作成方法について

※手書きあるいはパソコンを用いての作成いずれも可とします。

〈手書きで作成する場合〉

- ・所定用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、志願者本人が黒のボールペンを用いて記入すること。
- ・所定用紙は本学Webサイトよりダウンロードし、各自で必要な枚数分を印刷して使用すること。
- ・ページ数を該当欄に記入すること。
- ・本文の最後に字数を記入すること。
- ・書き損じた場合は、修正テープ(修正液)は使用せず、修正箇所には二重線(=)を引き、正しく書き直すこと。

〈パソコンで作成する場合〉

- ・任意用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、40字×40行、10.5ポイントで作成すること。
- ・手書き用を参考に、1枚目の上部に氏名、志望専攻(プログラム)、入試名称を記載すること(表紙不要)。
- ・ページ数を下部に記入すること。
- ・本文の最後に字数を記入すること。

■活動内容説明資料(書式4)【出願資格(3)-(b)に該当する者のみ】

以下の内容がわかる資料を必ず含めてください。

- ・プログラム、自身で作成したポスター及びパワーポイント、抄録など発表場所と発表内容が具体的にわかる資料を活動内容説明資料(書式4)を用いて、A4用紙8枚以内で作成してください。

選 考

<1次選考> 出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

<2次選考> 筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:50) 専攻(プログラム)別試験(資料読解力試験)

<試験内容> 資料を読んだ上で、その内容にかかわる小論文試験を行う(筆記試験)

2 時限目(13:00～)

面接試験(グループディスカッション形式)

<学びのパスポートプログラム>

出願資格

以下(1)および(2)の両方に該当する者。

(1)学問領域を横断する多方面の内容に関心を持ち、自ら主体的に学ぶ意欲と行動力を有しており、高等学校または中等教育学校の卒業見込みの者は最終学年第1学期(2学期制の場合は前期)まで、卒業している者は卒業時の全体の評定平均値が3.8以上の者。

(2)以下(a)～(d)のいずれかに該当する者

(a)高等学校または中等教育学校後期課程在籍期間中に、文化やスポーツの分野における全国または国際レベルの大会やコンクールにおいて、上位に入賞した経験を有する者、または、個人で秀でた能力を発揮した者。

(b)高等学校または中等教育学校後期課程在籍期間中に、校外活動、ボランティア活動、課外活動等において重要な役割を果たした者、または、特筆すべき実績をあげた者。

(c)英語能力において、出願期間初日から遡って2年以内に受験(英検の場合は2次試験を受験)したもので以下①～⑦のいずれかに該当する者

①TOEFL iBT®(Home Edition、Paper Editionを除く、MyBest スコアは受け付けない)

*2026年1月20日以前の受験42以上

*2026年1月21日以降の受験3.0以上

②TOEIC®L&RおよびTOEIC®S&W(IPテストを除く)合計1150以上(注1)

③TEAP(4技能パターン)225以上

④IELTS(アカデミック・モジュールに限る。IELTSコンピューター版を含む。IELTS Onlineを除く。One Skill Retakeは受け付けない)4.0以上

⑤実用英語技能検定(英検S-CBT、英検S-Interviewを含む)CSE2.0スコア1980以上(注2)

⑥GTEC(CBTタイプ、検定版Advancedタイプ)930以上

⑦ケンブリッジ英語検定A2 Key以上または4技能CBT Linguaskill 140以上(注3)

注1: TOEIC®L&Rのスコアに、TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にしたスコアを足した合計スコアを出願資格とする。

注2: 受験級は2級以上に限る(受験級が2級の場合は合格のみ対象とする)。

注3: ケンブリッジ英語検定はB1 Preliminary、B2 Firstは「for Schools」も対象とする。また、4技能CBT Linguaskillは公開会場での受験に限る。

(d)異なる文化的背景の人々と協働した経験を有する者

出願書類

志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

・「出願資格・言語」欄に、【(2)-(a)】【(2)-(b)】【(2)-(c)】【(2)-(d)】のいずれかを記入してください。

■検定試験証明書類【出願資格(2)-(c)に該当する者のみ】

上記出願資格を満たす外国語運用能力を証明する書類を提出してください。

なお、検定試験により提出方法が異なります。提出方法については必ず『特別入試出願手引』を確認してください。

※志願者経歴書・検定試験記入用紙(書式1)において、以下の内容を必ず記入してください。

・「各種検定試験」欄に試験名等を記入してください。

■小論文(書式3) 2,000字程度【全員必須】

テーマ：大学を卒業するときに、学びのパスポートプログラムを通じてどのような力(能力等)を身につけたいか、これまでの経験や学習を振り返りつつ、今後どのような大学生活を送る計画があるか具体的に述べなさい。

小論文(書式3)の作成方法について

※手書きあるいはパソコンを用いての作成いずれも可とします。

〈手書きで作成する場合〉

- ・ 所定用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、志願者本人が黒のボールペンを用いて記入すること。
- ・ 所定用紙は本学Webサイトよりダウンロードし、各自で必要な枚数分を印刷して使用すること。
- ・ ページ数を該当欄に記入すること。
- ・ 本文の最後に字数を記入すること。
- ・ 書き損じた場合は、修正テープ(修正液)は使用せず、修正箇所にも二重線(=)を引き、正しく書き直すこと。

〈パソコンで作成する場合〉

- ・ 任意用紙(A4片面印刷、左上ホチキス留め)を用いて、40字×40行、10.5ポイントで作成すること。
- ・ 手書き用を参考に、1枚目の上部に氏名、志望専攻(プログラム)、入試名称を記載すること(表紙不要)。
- ・ ページ数を下部に記入すること。
- ・ 本文の最後に字数を記入すること。

■活動内容説明資料(書式4)【出願資格(2)-(a)、(b)、(d)に該当する者】

内容について、活動内容説明資料(書式4)を用いて、A4用紙8枚以内で作成してください。

選 考

＜1次選考＞出願書類の結果を総合的に判断して合否を判定します。

＜2次選考＞筆記試験、面接の結果を総合的に判断して合否を判定します。

1 時限目(10:20～11:50) 専攻(プログラム)別試験(読解力試験)

＜試験内容＞ 学問領域を横断する内容のテキストおよび資料等を読んで、総合的に考える力を問う論述試験を行う(筆記試験)。

2 時限目(13:00～)

面接試験(プレゼンテーションを含むグループディスカッション形式)

【6】 入学前教育課題

文学部では、大学準備教育の一環として特別入試合格者を対象とした入学前教育課題(課題図書、レポート等)を実施しています(無料。レポート等の郵送料のみ受講者負担)。詳細は「UCARO」のメッセージ機能を通じて、合格発表日に合格者に対してお知らせします。ご自身で必ず確認してください。

【7】 Q&A

No.	質問	回答
①	過去問題はもらえますか。	過去1年分のみ本学Webサイトに掲載します。なお、著作権上公開できない場合があります。
②	面接は日本語で行われますか。	1時限目に外国語試験を実施している専攻(プログラム)では、2時限目の面接において出願資格の外国語を使用する場合があります。
③	社会学専攻(【出願資格1】、【出願資格2】)及び心理学専攻では、出願資格に合格後の入学を確約できることと記載されていますが、これは他の大学は受験できないということでしょうか。	当該専攻においては「当該専攻で学びたい」という意欲等を特に重視しています。出願時点で当該専攻を第一志望としている場合は、本入試にチャレンジいただければと思いますが、他大学等の受験を妨げるものではありません。
④	社会学専攻では、出願資格が3つありますが、複数にあてはまりそうな場合、どうすればよいでしょうか。	ご自身が最もあてはまると考える出願資格を1つ選び、ご出願ください。ただし選択した出願資格だけではなく、ほかの2つの出願資格に含まれる学習経験・活動内容についても特記すべき事項がある場合、小論文(書式3)や活動内容説明資料(書式4)に含めることができます(P.14-15 出願書類参照)。
⑤	他学部の特設入試を併願する場合も、外部検定試験の証明書は、それぞれ提出する必要がありますか。	原則、出願書類は出願入試毎に取り揃えてください。原本が1部しか手元にはない場合は、原本証明(『特設入試出願手引』参照)を受けてください。 なお、本学への直送を認めている外部検定試験等の証明書については、1通のみで構いません。その場合、併願先学部、試験方式を記入したメモを出願書類に同封してください。
⑥	2次選考の2時限目の終了時間は何時ですか。	17時30分までに終了予定ですが、専攻(プログラム)の試験内容ならびに受験者数によって変更となる場合があります。
⑦	2次選考の当日の集合時間および集合場所はどのように確認すればよいでしょうか。	集合時間および集合場所は、受験票で確認してください。
⑧	2次選考の内容はどのようなものでしょうか。	選考方法に関する問い合わせ(試験の内容や面接の形式、面接時間等に関する質問)については、お答えできません。